



千葉労働局発表  
平成25年1月10日

担	千葉労働局 雇用均等室
	室長 松原亜矢子 指導官 上野 由佳
当	電話 043-221-2307 FAX 043-221-2308

## 平成25年度「均等・両立推進企業表彰」にご応募ください！ ～ポジティブ・アクションを推進している企業や ファミリー・フレンドリーな企業を表彰します～

### 均等・両立推進企業表彰について

#### 1 平成25年度「均等・両立推進企業表彰」とは！？

厚生労働省では、「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組」（ポジティブ・アクション）及び「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範となる取組を推進している企業を表彰しています。

平成25年度の各賞候補企業を募集します。「わが社こそは」と思われる企業の皆さまぜひご応募ください！

#### 2 表彰の種類および要件

- (1)均等・両立推進企業表彰（厚生労働大臣最優良賞）
- (2)均等推進企業部門（厚生労働大臣優良賞、千葉労働局長優良賞、千葉労働局長奨励賞）
- (3)ファミリー・フレンドリー企業部門（ " " ）

##### 均等推進企業部門

ポジティブ・アクションを企業の方針として示し、積極的に取り組んでいる。

ポジティブ・アクションの取組として「採用拡大」、「職域拡大」、「管理職登用」又は「職場環境・職場風土の改善」に取り組んでいる。

ポジティブ・アクションの取組のうち、「女性のみを対象」又は「女性を優遇」するものは、女性労働者が男性労働者と比較して相当程度少ない場合（雇用管理区分ごとにも女性労働者の割合が4割を下回っている状況）に限られている。

##### ファミリー・フレンドリー企業部門

法の規定を上回る育児・介護休業制度や勤務時間短縮等の措置を導入し、利用されている。男性労働者について、一定の育児休業取得実績がある。

時間外労働が概ね年150時間未満である。

年次有給休暇取得率が概ね50%（大臣賞は60%）以上である。

次世代育成支援対策推進法に基づく認定を受けている、又は認定を目指している。

### 3 応募受付期間

平成25年1月1日から3月31日まで

### 4 応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、千葉労働局雇用均等室宛、郵送等によりご応募下さい。  
(様式は、厚生労働省ホームページからもダウンロードできます。)

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/kintou/ryouritsu.html>

〒260-8612 千葉市中央区中央4丁目11番1号千葉第2地方合同庁舎1階

### 5 受賞企業の表彰

平成25年10月に表彰状の授与等を行う予定です。

### 6 問合せ先

千葉労働局雇用均等室(均等・両立推進企業表彰担当) 043-221-2307

ポジティブ・アクションに取り組まれる事業主の皆様へ

## <ポジティブ・アクションとは?>

固定的な男女の役割分担意識や過去の経緯から、

**営業職に女性はほとんどいない**

**課長以上の管理職は男性が大半を占めている**

等の差が男女労働者の間に生じている場合、このような差を解消しようと、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取組をいいます。

具体的には、**女性の採用拡大、女性の職域拡大、女性管理職の増加、男女の役割分担意識の解消、仕事と家庭の両立支援の取組等**が考えられます。

### ポジティブ・アクション情報ポータルサイト

ポジティブ・アクションに関する各種情報を提供するポータルサイトです。

企業の取組事例を内容・業種・規模別に検索できたり、女性の活躍状況を診断できるシステムや経営トップが女性の活躍推進方針を宣言するコーナーを設けています。

<http://www.positiveaction.jp/>

なお、均等・両立推進企業表彰(均等推進企業部門)に応募する際は、「ポジティブ・アクション情報ポータルサイト」内の「**ポジティブ・アクション応援サイト**」、「**女性の活躍推進宣言コーナー**」のいずれかに自社がポジティブ・アクションに取り組んでいることを掲載して下さい。

**ポジティブ・アクション応援サイト** (<http://www.positiveaction.jp/pa/index.php>)

全国の様々な企業が実際に取り組んでいるポジティブ・アクションの取組事例を業種や企業規模別に実名で紹介しています。自社の女性の活躍状況やポジティブ・アクションの取組内容を掲載できます。

**女性の活躍推進宣言コーナー** (<http://www.positiveaction.jp/declaration>)

経営トップに自社の女性活躍促進のための取組方針(女性の採用拡大、女性の職域拡大、女性の管理職の増加等)について宣言いただくコーナーです。

## 【添付資料】

1 「均等・両立推進企業表彰」制度について(別添1)

2 平成11年~24年度の千葉労働局の均等・両立推進企業表彰企業一覧(別添2)

## 「均等・両立推進企業表彰」制度について

「均等・両立推進企業表彰」は、「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組」(ポジティブ・アクション)及び「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範ともいふべき取組を推進している企業に対する表彰制度です。

なお、本表彰は、平成11年度から実施してきた「均等推進企業表彰」と「ファミリー・フレンドリー企業表彰」を統合し、平成19年度から新しい表彰制度として公募により実施しています。

### 【表彰の種類】

#### (1)均等・両立推進企業表彰

##### 厚生労働大臣最優良賞

男女ともにそれぞれの職業生活の全期間を通じて持てる能力を発揮できる職場環境を整備する企業として、特に他の模範ともいふべき取組を推進し、その成果が顕著である企業に対する表彰

#### (2)均等推進企業部門

##### 厚生労働大臣優良賞

女性の能力発揮を促進するために、他の模範ともいふべき取組を推進し、その成果が認められる企業に対する表彰

##### 都道府県労働局長優良賞

地域において、女性の能力発揮を促進するために、他の模範ともいふべき取組を推進している企業に対する表彰

##### 都道府県労働局長奨励賞

地域において、女性の能力発揮を促進するための取組を推進していると認められる企業に対する表彰

#### (3)ファミリー・フレンドリー企業部門

##### 厚生労働大臣優良賞

仕事と育児・介護が両立できる様々な制度を持ち、多様かつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような他の模範ともいふべき取組を推進し、その成果が認められる企業に対する表彰

##### 都道府県労働局長優良賞

地域において、仕事と育児・介護が両立できる様々な制度を持ち、多様かつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような他の模範ともいふべき取組を推進している企業に対する表彰

##### 都道府県労働局長奨励賞

地域において、仕事と育児・介護が両立できる様々な制度を持ち、多様かつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような取組を推進していると認められる企業に対する表彰

(別添2)

## 均等・両立推進企業表彰(均等推進企業部門)

年度	会社名	所在地	業種	備考
平成11年度	株式会社千葉銀行	千葉市	金融業	千葉女性少年室長賞
平成12年度	ジャスコ株式会社	千葉市	各種商品小売業	労働大臣努力賞
平成13年度	ケーイーエフ株式会社	佐倉市	製造業	厚生労働大臣努力賞
平成14年度	株式会社千葉興業銀行	千葉市	金融業	千葉労働局長賞
平成15年度	航空集配サービス株式会社	習志野市	運輸業	千葉労働局長優良賞
平成16年度	株式会社千葉興業銀行	千葉市	金融業	厚生労働大臣優良賞
平成17年度	杉谷金属工業株式会社	野田市	非鉄金属製造業	千葉労働局長優良賞
	日産プリンス千葉販売株式会社	千葉市	自動車小売業	千葉労働局長優良賞
平成18年度	株式会社ホテルオークラ東京ベイ	浦安市	ホテル業	千葉労働局長優良賞
平成19年度	丸金印刷株式会社	千葉市	印刷業	千葉労働局長優良賞
平成20年度	該当なし			
平成21年度	株式会社ミニストップ	千葉市	卸小売業	千葉労働局長優良賞
平成22年度	該当なし			
平成23年度	該当なし			
平成24年度	該当なし			

## 均等・両立推進企業表彰(ファミリー・フレンドリー企業部門)

年度	会社名	所在地	業種	備考
平成11年度	株式会社キッコーマン	野田市	食料品製造業	労働大臣努力賞
平成12年度	双葉電子工業(株)	茂原市	電子部品製造業	千葉労働局長賞
平成13年度	生活協同組合ちばコープ	千葉市	卸小売業	千葉労働局長賞
平成14年度	該当なし			
平成15年度	生活協同組合ちばコープ	千葉市	卸小売業	厚生労働大臣努力賞
平成16年度	該当なし			
平成17年度	該当なし			
平成18年度	株式会社 ココロ	松戸市	商品企画販売	千葉労働局長賞
平成19年度	該当なし			
平成20年度	該当なし			
平成21年度	該当なし			
平成22年度	株式会社千葉銀行	千葉市	金融業	千葉労働局長優良賞
平成23年度	該当なし			
平成24年度	該当なし			

注)平成12年度より、労働局に組織替え。平成13年度より厚生労働省に統合。

平成19年度より均等推進企業表彰、ファミリー・フレンドリー企業表彰が均等・両立推進企業表彰/均等推進企業部門、ファミリー・フレンドリー部門に統合された。

